

満洲散步記

守安 新二郎

一、ハルビンの印象
 私が、最初満洲へ旅行したのは、建國の直後だつた。それから毎年一度は必ず行く。昨年なるとは二度出かけた。今年になつては、季節の満洲へ二週間足らずの駐足で廻つてみると、もう満洲旅行と云ふよりも、むしろ海を渡つて散歩と云つた感じである。

それほど、満洲はどんな奥地へ行つても、それほど遠いところへ旅をしてゐると云ふ氣持が今日の内地人には感じられないのである。無論、私の場合は、ハルビンからチチハルへ行つても、牡丹江から佳木斯へ走つても、今日では散歩の延長のやうにしか考へられない。もつとも、満洲には知人が多いため、近年満洲へ内地人が相當猛烈に移住してゐる關係もあるが、それほゞ、今日の満洲は立派に日本化して仕舞つて、その日本のなまのなかに、不思議に、満洲の大體の情緒がほのかに感じられるのである。

先般、満洲へ渡つたとき、愕然としたのは、關釜連絡船の廢棄がなかく、とれないことであつた。一週間以上先に申込んでやつたとれたのであつたが、下關行の急行で愕然としたことは、満洲への移殖者が溢れてゐることだつた。新京、奉天の大會社(内地)から就職して行く若い人達が思つたよりも多く、連絡船が滿員以上の華々しい光景を呈したことも、これまでに見かけなかつた異風景である。季節のいゝ満洲旅行時ならともかく、もつとも閑散期の場合であるから、私はその溢れるやうな連絡船の人々を眺めて、内地人も大陸認識に優れた理解をもつやうになつたものだと思つた。

また建國前後、長春と呼んだり、或は新京と呼ぶ言葉に馴れたころは、満洲を新東京まで來ると相當遠くまで來たものゝやうに旅行者は感じるのだつた。ところが、ハルビンの街に來て、當時の面影に接すると、幾つかの國境を越へて來たと云ふ風になつて、それほゞ遠くへ旅行してゐるものゝやうに感じたものである。

多田井質店
 債券・公債
 兩替・金融
 平市大工町 電五九一

牛豚
 平市田町
 三三三三屋
 電話三三三三番

精神修養に……
 諸曲
 仕舞
 喜多流 白土會
 一入會隨堂 平市田町六九

御料理
 平市紅小路 電四八八

コイライト
 木炭・豆炭・コークスノ代用燃料
 三菱コイライト 御獎メ
 特長……火力強く、火持ちヨク、木炭ノ半値、御使用ハ御家庭用ノコ、火鉢、鍛冶用、一俵(五〇キロ)カラ配達致シマス
 ドウゾ御注文下サイ
 昭和十五年六月
 平市田町二二
 阿部石炭商店
 電話一三三七番

吸入用酸素純度99%
 モノサシ
 ハカリ
 マス
 体温器
 寒暖計
 秤ノ取締・錘系・修復致シマス
 写真機
 材料一式
 關内藥局
 電話四〇番

女販賣員を募る
 採用員 五名
 年齢 十八歳ヨリ二十歳マデ
 ◎詳細ハ平職業紹介所ニ問ヒ合セ下サイ
 三井吳服店
 電話二三八番

實用期節品
 おなじみの大丸屋
 商業報國
 場所 平市紺屋町縣社前大通り
 期間 九月十四日ヨリ毎日午後九時迄
 吳服・洋品・雜貨類
 東京 大丸屋出張店
 平市紺屋町

丹ンス・鏡臺
 御婚禮調度品
 取揃へました
 和久井屋
 御越下さい
 平市一丁目 電話四〇五番

松村醫院
 平市南町 電一〇七

内臓外科
 整形外科
 胃腸科
 性病科
 泌尿器科
 皮膚科
 花柳病科
 泌尿器科
 松村鐵郎

完壁の防空は
 先づ我等の手で
 燈火管制用
 クレップ「黒幕紙」チリノ紙
 の御利用を
 本クレツプ紙は強靱無比、布に比し價格低廉なる事。内面は吹雪模様、縞模様等にて体裁優美にして而も遮光萬点事務に、作業に、家庭に是非御覽の上御利用下さい。
 町村團體、警防團等の大量御購入の節は特に御相談申上ます。
 代理店 三國屋印刷所
 市内發賣店
 紺屋町 本田製茶店
 大町 富岡商店
 湯本町 岡田茶舗

賣物
 削節機械中古 二台
 橋本式兩面機 一臺兩面鉋十四枚付
 藤岡式片面機 一臺片面鉋八枚付
 鉋ノ豫備品各四組添付アリマス
 價格低廉、廢業ニ依ル見切品ヲ御希望ノ御方ハ
 四倉町仲町(寺町)
 瀨谷佳肖削節店

コック見習
 女給さん 至急募集
 平市四町目
 十一屋食堂
 電話三三七三番

松村醫院
 平市南町 電一〇七

松村醫院
 平市南町 電一〇七